

平成27年4月

# 諏訪広域消防本部の体制が充実します

(消防本部・岡谷消防署・諏訪消防署・茅野消防署・下諏訪消防署・富士見消防署・原消防署)

諏訪地域の消防署は、平成11年に一つの組織として広域化され「諏訪広域消防」として発足しましたが、火災をはじめとする災害活動は、それぞれの消防署が各市町村のエリア内だけで活動を行ってききました。

東日本大震災をはじめ、各地で発生している集中豪雨など、近年の災害は大規模化・複雑化し、その災害対応も高度化するなど、消防を取り巻く環境は大きく変化し、より強固な消防体制の構築が全国的にも求められてきています。

諏訪広域連合では、消防体制の更なる強化と、より質の高い消防サービスが提供できるよう検討を重ね、本年9月「諏訪広域消防本部一元化実施計画」を策定しました。

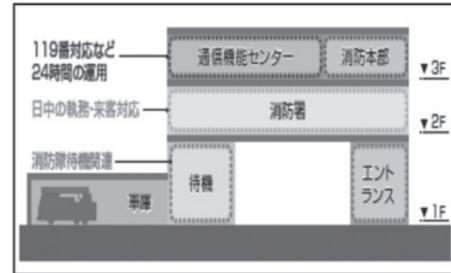
## 消防本部・消防署・分署

### <消防本部>

- ◇現在の岡谷消防署内から、新たに建設される新岡谷消防庁舎内に移転します。
- ◇各消防署で行われていた事務は、消防本部に集約し専門的かつ効率的な事務を行います。
- ◇新たに「消防指令センター」を整備し、諏訪地域全ての119番を受け付け、消防署・分署に指令通信を行います。

### <消防署・分署>

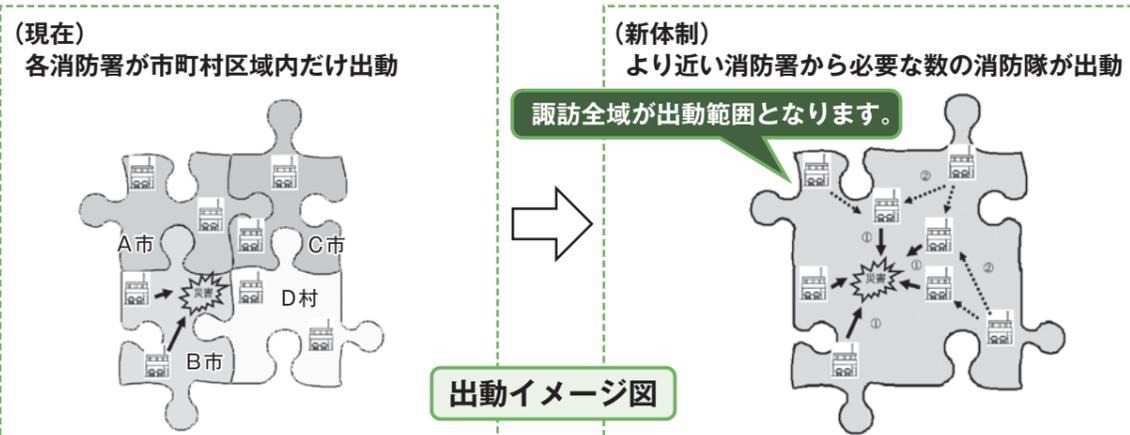
- ◇現在の消防署・分署の位置や名称は変わりません。



## 出動体制が変わります

◇現在は、消防署が置かれている市町村の中だけの出動ですが、この枠を取り払い、諏訪地域全域を出動範囲とし、複数の消防署・分署からその災害に必要な数の消防車やはしご車などを119番通報と同時に出動し、災害初期の活動を充実強化します。

◇消防指令センターは、全ての消防車両の位置をリアルタイムに監視し、災害発生現場に最も近い消防車両を出動させることができます。これにより、現場到着までの時間短縮と的確な消防車両の選択や編成が行えるため、被害の軽減や救命率の向上を図ることができます。



## 消防団員募集しています！

下諏訪町消防団入団資格が拡大されました。

下諏訪町消防団では町内に居住する者及び、町内への通勤者も入団可能となりました。

消防団員は住民の生命や財産を守るため、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から駆けつけ、消火活動・救助活動を行います。18歳以上の方なら男女問わず入団でき、会社員、自営業者、公務員など様々な方が集まり活動しています。入団希望の方は下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先 下諏訪町 消防課 庶務係 電話28-0119



## 将来を展望

— より良い下諏訪町を目指して —

下諏訪町長 青木 悟

新年あけましておめでとうございます。

2014年の新しい年を迎え、町民の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げますとともに、日頃より町政にお寄せいただいておりますご支援とご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の経済情勢分析を見ますと、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとはなっているものの、先行きについては輸出が持ち直し、各種政策の効果が発現するなかで、家計所得や投資の増加傾向が続き、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されるとしています。こうしたなか、社会保障と税の一体改革による消費税率の引き上げが本年4月より施行されることとなり、町民の皆様にとりましても大きな影響を受けることが予想される所です。いずれにしても予断を許さない経済情勢であり、常にアンテナを高くし、間違いの無い舵取りに気を引き締め取り組んでまいり所存です。

町の施策としましては、5つの重点施策である「安心・安全のまちづくり事業の推進」「地域活性化まちづくり事業の推進」「地域で守り育てる子ども支援策の推進」「環境・福祉施策の充実」「行政改革の推進」を柱とし、引き続き町民の皆様により寄り添いながら、真に必要な行政サービスは何か、10年後のより良い下諏訪町の将来を見通し、今何をすべきかを考え、限られた財源のなかで、選択と集中により、効率的かつ効果的な行財政経営に努めてまいります。

昨年10月に、従来各区にて実施してきました「町長と語る会」の形式を変え、行政報告会として文化センターを会場に開催させていただき、4つの重要施策の概要について説明させていただきました。そのなかのひとつ、「健康スポーツゾーン構想」に位置付けられていまして温泉活用健康増進施設の建設が、高浜において3月末の完成を目指し現在着々と進んでいる所です。また、一部着手しました高木運動公園改築事業や、将来的には漕艇庫、錬成の家の計画的整備も視野に入れながら、諏訪湖畔一帯を健康づくり空間として活用してまいります。そのほか報告会では、利用者の声などをお聞きし小型バスを導入して利便性の向上を図ったあざみ号の路線見直し、永年の懸案事項である国道20号バイパスの進捗状況、また、世界的建築家であり、当町にご縁のある伊東豊雄先生にもご協力いただきながら進めております、「赤砂崎防災公園化事業」の進捗と今後の予定など、町の財政状況にも触れながら、それぞれ計画的に進めてまいり所存であることを説明させていただき、重要施策に対しまして皆様のご理解を深めていただく機会といたしました。

このほか26年度の主立った事業に目を向けますと、3年の工事期間を設けました南小学校の改築が最終年度を迎えることとなります。何かとご不便をお掛けしておりますが、地域の皆様のご協力や関係者各位のご尽力によりまして、順調に進んでおりますことをご報告させていただきます。町庁舎の耐震補強工事は、通常業務を行いながらの施工が始まりますが、サービスの低下を招かぬよう細心の注意を払い行ってまいります。また、平成28年の御柱祭を視野に入れながら、春宮駐車場内などの公衆トイレの改修や、跡地利用の検討も踏まえた大門教職員住宅の解体等も行います。文化センターの改修など、将来的に必要となる大型の施設整備については、基金を積み立て、財源を確保してから着手する手法をとるなど、財政状況をみながら中長期計画のなかで進めてまいりたいと思っております。

こうした施設整備の施策と併せ、総合計画や行財政経営プランといった現行の各種計画と、26年度に策定となる高齢者福祉計画や障害者計画など、求める将来像に向けて整合性を図り、創意工夫のもと、誠心誠意取り組んでまいり所存です。

終わりになりますが、町民の皆様のご積極的な参画とご支援ご協力をお願いし、皆様そして町政にとりましても良い年でありますよう御祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

平成26年1月吉日



平成26年1月1日(水)より、町のホームページで町長の年頭あいさつ(動画)を配信いたします。そちらもぜひご覧ください。

# 広報

No.610

小ねくんおきりこり  
光る美しいまち

発行 下諏訪町  
編集 総務課  
情報防災係

〒393-8501  
長野県諏訪郡下諏訪町4613-8  
☎ 0266-27-1111  
FAX 0266-28-1070  
下諏訪町ホームページアドレス  
http://www.town.shimosuwa.lg.jp  
E-mail=jyoho@town.shimosuwa.lg.jp